

(別紙4(2))

事業所名 グループホームえがおの里浜北

目標達成計画

作成日: 平成 27 年 9 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
	26	家族アンケートではほぼ半数が担当者会議に参画できていない、または参加している事を認識していないことが推量された。	家族が参加しやすい体制を整える。	体調の変化やプランの見直し時等、その都度ご家族へ状況を説明させていただき、無理の無い程度で参加をお願いする。	12ヶ月
2	35	非常時の備蓄がペットボトル1日分程度。有事の受入れも表明しているため、最低3日を目安に増量する必要がある。	最低3日以上、備蓄の増量を行う。	ペットボトルや食料を毎月計画を立てて揃えていく。賞味期限も定期的に行い入れ替えていく。	6ヶ月
3	40	入居者は日常生活の家事を「自分がやらなきゃ」と張り切って手伝ってくれている。特に意識せず家族の一員として普通にやれている事が、家族アンケート調査ではその情報が見えていないことが確認された。	日常の生活が見える情報紙を工夫する。	「えがおだより」と「身体状況のお知らせ」にホームの活動やお客様の現在の様子を毎月郵送させていただいている。内容を見直し、ご家族に見ていただき生活の様子が分かりやすい情報紙を作り提供する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。